1. **「宇宙から攻めてくる昆虫型宇宙人ｖｓ食虫植物を模したロボット」**

昆虫が宇宙から攻めてくるので、人類は食虫植物を参考に設定されたロボット群で対抗している。

昆虫たちには女性と子供を優先して狙う。そしてロボットに搭載された武装の多くは待ち伏せや騙し討ちを前提としたものが多い。その結果として、少女だけの小隊が組織され、使い潰されることも珍しくない。

左遷された主人公の少年は、ヒロインの属する女の子だけの小隊のリーダーとして、昆虫たちに奪われた日本を奪還するための決死作戦に挑む。

1. **「改造人間の主人公がヒロインの日常を守り抜く話」**

主人公は改造人間。手のひらからコンピューターウイルスを流し込む力を持っており、陰ながら世界を救い続けている。

ヒロインは世界を滅ぼす力を持っている。そんな彼女を狙い異世界から刺客送り込まれる。異世界人の操る魔術をキャンセルできるのは主人公の力だけ。

ヒロインに悟られることなく、彼女の日常を守り抜け。

1. **「暴走した玩具ｖｓ玩具の力で戦う主人公たち」**

世界規模の玩具メーカーの製品たちが暴走して人を襲うようになった世界。

　主人公たちは玩具に秘められた力を引き出すことの出来る超能力者

(仮面ライダーのベルトを嵌めれば、本当に変身出来るイメージ)

1. **「最強の要塞を、封印が解かれた祟り神と共に作り上げろ！」**

暴走したロボットによって、人類が滅ぼされかけた世界。

　ヒロインは、数千年前に人類を滅ぼしかけながらも地下深くに幽閉された祟り神の封印を解くことを決意する。

　人類に迫る脅威を退けることが出来たなら自由を約束された祟り神。彼が提案したのは反撃のための城塞と兵を設けることだった。

1. **小型ロボットと捜査官**

大型ロボットだけが強いとは限らない。をテーマに。

何か事件が起こる。それを主人公刑事(または探偵)たちが１７センチ程度のロボットを用いて解決する

1. **フランシュタイン博士をモチーフに**

近未来

主人公は闇医者。義手の制作を得意とし、「神の右腕」を持つと噂される(手術スキルが高いのではなく、なにかしら凄い義手を保有している)

神の右腕の噂を聞き、主人公のもとに現れたヒロインは死体を抱え「姉をよみがえらせてほしい」と依頼する。

神の右腕についての詳細を説明し、誤解を解いた主人公。しかし、ヒロイン持ってきた遺体に奇妙な点を発見する。主人公の肉親が殺された手段と一致していたのだ。

諦めていた肉親の仇を見つけた主人公。すると、そこにヒロインが自分の実験台にしていいから、仇を討てるような義肢を作ってほしい、と狂った取引を持ち掛ける。

1. **タワーディフェンスを題材にしたなんか**
2. **空を見上げられない世界**

宇宙人か何かに空を奪われた世界。それを取り戻すために、機械の翼を付けて戦う。